

経営者・人事担当者向けシンポジウム

◆人財最適化というイノベーション◆

日本企業における globalforce(高度外国人)活用の現状と課題、そして未来



一橋大学 米倉教授

日時: 2015年7月16日(木) 13:30-15:30

場所: ヨコハマ グランド インターコンチネンタル ホテル

横浜市西区みなとみらい 1-1-1 TEL:045-223-2222

- 経営者の皆様、人事ご担当様のご来場お待ちしております -

- ・ globalforce(高度外国人)/外国人留学生は活用できるか。
- ・ 他の企業はどうしてる?(トラブルは? 教育は? 文化の違いは? 日本語レベルは?)
- ・ 大学教授・雇用企業のトップ・globalforce が一堂に会します。ご期待ください!

「急速な高齢化」「人口減少に伴う労働人口の減少」そして「ビジネス環境のボーダーレス化」は日本企業の採用・人財活用にアンチテーゼを投げかけています。日本企業はどうそれを乗り越えるのか? 10年後「あのとき手を打っておけば…」と嘆かないように、今から準備が必要です。

その一つが、globalforce(高度外国人)の活用だと、当研究所は考えています。

「労働力を補う」という単純なことではなく、日本企業が今後も世界に貢献できるように多様性(diversity)を受け入れ、試行錯誤しながら進むことが肝要です。

聖徳太子の時代も、明治維新も、私たちはそうして世界が認める『独自』の文化を築き上げてきました。

globalforce(高度外国人)の活用について、皆様と考えていきたいと思えます。

異文化コミュニケーション研究所® 所長 島崎ふみひこ

パネリストには、イノベーションの大家、一橋大学イノベーション研究センターの米倉誠一郎教授をお招きし、さまざまな企業のトップ、高度外国人の留学生、従業員の方々に忌憚ないお話をさせて頂きます。また、ご参加頂く企業の方々にも、ご意見やお考えを頂きたいと考えております。皆様のご参加お待ちしております。



参加費無料

globalforce.link
異文化コミュニケーション研究所®

ご返信用ファックス

FAX:045-461-1577

締切 6/24 (水)

シンポジウム:人財最適化というイノベーション

日本企業における globalforce(高度外国人)活用の現状と課題、そして未来

参加する・しない

「参加する」に○を付けて頂いた方には、別途ご招待状をご送付させていただきます。

7月16日 シンポジウム参加申込書 (不参加の場合にもご記入頂けますようお願いいたします。)	
御社名	
ご住所	
お名前	
部署・役職	
E-mail アドレス	
電話番号	
FAX 番号	

ご返事を賜り厚く御礼申し上げます。

応募が多い場合は、抽選となることもございますのでご容赦下さい。

または admin@globalforce.link 宛に、上記必要事項をご記入の上メールにてご連絡下さい。

席に限りがございます。
お早めにご応募下さい。



QR コードからもお申込みができます。

<http://www.globalforce.link>

お席確保の関係上、恐れ入りますが 6月24日(水) までにご返事を頂けますようお願いいたします。